

# 1 目指す学校像

## (1) 教育目標 「元気に たくましく 豊かな人」

- 【体】 生き生きと活動する力
- 【知】 確かな学力、たくましく生きる力
- 【徳】 思いやり、感動する豊かな心

教育目標の具現化に向けて、児童生徒の生命と健康を尊重し、個性の伸長と自己実現を目指す教育に努める。そのために、①安心と信頼、②学ぶ喜び、③地域貢献、④働きがいと学校づくりの4つの視点を掲げ学校づくりを進める。

## (2) 目標具現化の柱

- ア〈守る〉安全で安心な教育環境づくり
  - (ア) 安全で機能的な学校環境の整備、体制の強化
  - (イ) 人権を尊重する教育の充実
- イ〈育む〉授業の充実を図り、確かな学力や豊かな心と生きる力の育成
  - (ア) 生きる力を身につける学びの充実
  - (イ) 専門性をいかした肢体不自由教育の向上
- ウ〈つなぐ〉児童生徒の学びと生活を支える連携づくり
  - (ア) 肢体不自由特別支援学校としてのセンター的機能の充実
  - (イ) 地域に根ざし、共生社会を構築するためのつながりをつくる取組の推進
- エ〈高める〉教職員が互いに支えあい高めあい働きやすい環境づくり
  - (ア) 信頼される学校づくりのための意識向上
  - (イ) 働きがいのある学校にするための相互支援と業務改善の推進

# 2 本年度の取組（重点目標）

## (1) 〈守る〉安全で安心な教育環境づくり

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
	安全で機能的な学校環境の整備、体制の強化			
ア	(7) 命を守る緊急時対応力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の教師が適切な判断と行動ができる実践的なマニュアルに基づいた効果的な訓練の実施（保健安全課 年4回）</li> <li>（医療的ケア課 年5回）</li> <li>・ヒヤリハット（インシデント）情報の共有とタイムリーな注意喚起（月1回）</li> <li>【保健安全課】【医療的ケア課】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して学校生活を送ることができると答える児童生徒100%</li> <li>・教育活動中の事故（インシデント）件数前年比80%</li> <li>【保健安全課】</li> <li>【医療的ケア課】</li> </ul>	保健安全課  医療的ケア課
	(1) 防災・防犯体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践的な訓練（外部講師の指導助言による火災訓練等）、防災学習の実施（年6回）</li> <li>・安全点検の実施（月1回）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な身を守る行動がわかった、落ち着いて訓練に参加できた児童生徒90%以上</li> </ul>	防災安全課
	人権を尊重する教育の充実			
イ	(7) 子どもの人格と人権を尊重した教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活アンケートや学校評価を実施し、お互いの人権や人格を尊重していることを確認する。（年2回）</li> <li>・校内人権教育研修の実施（年1回）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分と仲間を大切にしていると感じることができた児童生徒、保護者90%以上（アンケートを記入できない児童生徒は教員が記入）</li> </ul>	生徒指導課

(2) 〈育む〉授業の充実を図り、確かな学力や豊かな心と生きる力の育成

No	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
生きる力を身につける学びの充実				
ア	(7) キャリア発達を促す系統的・段階的な教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア発達に関する研修や施設見学の実施（年3回以上）</li> <li>・キャリアパスポートの実践紹介（各学部1回以上）【キャリア支援課】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学部の目指す姿に近づくことができた児童生徒90%以上【キャリア支援課】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリア支援課</li> <li>各学部</li> </ul>
	(1) できる・分かる喜びのある学びの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT研修やミニ学習会を年3回以上行う。【教育DX課】</li> <li>・コースに掲げた「目指す姿」の実現に向けた授業実践と情報共有。（グループ単位の授業づくりを通年、公開授業年3回以上、中心授業各コース年1回）【研修課】</li> <li>・各学部の授業実践や体育用具の使い方などを掲示板に年10回以上掲載し情報を提供する。【体育課】</li> <li>・特別支援学校児童生徒の音楽指導や授業作りについての学習会を行う。【文化芸術課】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内でICTを活用したことによって学習意欲が向上した児童生徒90%以上【教育DX課】</li> <li>・各コーステーマに掲げた「目指す姿」に迫ることができた児童生徒90%以上【研修課】</li> <li>・教師や友達と一緒に楽しく体を動かすことができた児童生徒90%以上【体育課】</li> <li>・好きな歌や器楽、身体表現を楽しく行うことができた児童生徒90%以上【文化芸術課】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育DX課</li> <li>研修課</li> <li>体育課</li> <li>文化芸術課</li> </ul>
専門性をいかした肢体不自由教育の向上				
イ	(7) 専門性をいかした授業の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実態把握や指導の工夫や悩みを共有し、授業づくりや支援のヒントを得られる場の設定。（学習会を年2回以上実施、夏季の教材展示）【研修課】</li> <li>・児童生徒の実態や課題について学び合ったり話し合ったりする場の設定（流れ図を使用した実態把握、掲示板を活用した情報提供、センター他との連携など）【自立活動課】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「分かって取り組む」「得意な動きで取り組む」など、自身に合った学びができた児童生徒90%以上【研修課】</li> <li>・自身の実態に合った目標が達成できた児童生徒90%以上【自立活動課】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修課</li> <li>自立活動課</li> <li>各学部</li> </ul>

(3) 〈つなぐ〉児童生徒の学びと生活を支える連携づくり

No	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
肢体不自由特別支援学校としてのセンター的機能の充実				
ア	(7) 児童生徒の学びと生活を支える関係機関との連携の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業後の生活に関わる関係機関の情報提供、発信（掲示物、お便り等での情報発信年4回以上）【キャリア支援課】</li> <li>・学校、保護者、関係機関の連携を構築する会議や委員会の実施</li> <li>・放課後等デイサービス引き渡しカードの作成と活用【地域連携課】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業後の生活に関わる関係機関について知っている児童生徒、保護者90%以上【キャリア支援課】</li> <li>・関係機関との連携が深まり、児童生徒の学びと生活が支えられたと感じる保護者・教員</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリア支援課</li> <li>地域連携課</li> </ul>

			80%以上【地域連携課】	
	(1) 適切な就学及び学びの充実に資する支援連携の取組推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼児教室「ひまわり教室」の実施（年5回）</li> <li>・ 在園している保育園や事業所とのケース会議の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校との連携がとれたと感じる参加保護者 80%以上</li> </ul>	地域連携課
	地域に根ざし、共生社会を構築するためのつながりをつくる取組推進			
イ	(7) 交流及び共同学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同世代の仲間と集団で活動することを経験できるよう、学校間交流や交流籍校交流を計画的に実施する。（各学年、希望者年1回以上）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交流を楽しみに、共に学ぶことができた児童生徒 100%</li> </ul>	生徒指導課 小中学部主事
	(1) 肢体不自由教育に関する理解の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各学部で毎月1回以上ホームページを更新し、行事等の取組を情報発信する。【教育DX課】</li> <li>・ 学校だよりを年4回発行し、保護者や地域の方、関係機関等に配布する。【総務課】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行事を中心に学校の取組が分かったと答える保護者 80%以上【教育DX課、総務課】</li> </ul>	教育DX課 総務課

(4) 〈高める〉教職員が互いに支えあい高めあい働きやすい環境づくり

No	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
	信頼される学校づくりのための意識向上			
ア	(7) 所属意識の向上による自律した行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不祥事根絶取組計画による研修 月1回実施【企画会】</li> <li>・ 年度始めに個別の指導計画の作成方法や管理活用に関する研修を行う。【教務課】</li> <li>・ 前後期各1回、個別ファイルの点検を行う。【教務課】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不祥事0件、加害交通事故・違反案件0件【企画会】</li> <li>・ 個別の指導計画を適切に管理活用できたと答える教員 100%【教務課】</li> </ul>	企画会 教務課 各学部事務部
	働きがいのある学校にするための相互支援と業務改善の推進			
イ	(7) 働きやすい職場環境の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「自分らしい働き方」のキーワードの設定とその振り返り年3回【企画会】</li> <li>・ 学年、学部裁量の時間の確保（月2回）【企画会】</li> <li>・ 公文書作成等の研修の実施（年1回）とマニュアルの作成【教務課】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「自分らしく働いている」と答える職員 100%【企画会】</li> <li>・ 公文書等の作成について理解が深まったと答える教員 90%以上【教務課】</li> </ul>	企画会 教務課 各学部事務部